

学校教育目標

『かしこく・やさしく・たくましく』



川越小だより

〈目指す学校像〉

『思いやり日本一の学校』

〈磨こう3つの玉〉

○みつげ玉

○しんせつ玉

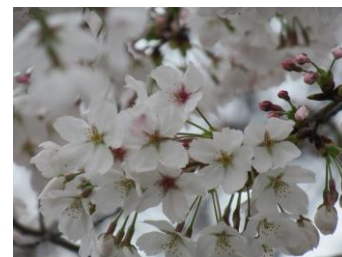
○がまん玉

4月号

令和6年4月8日

「思い」を行動にうつせる子に

校長 新家子 直之



桜の花が咲き、時を待っていたかのように、春が一気に押し寄せてきた感じです。

今日から令和6年度がスタートしました。子どもたちは期待を胸に、この日を迎えたことと思います。

始業式で、私から「思いやり日本一の学校にしていくために、思っているだけではなく、『思い』を行動にうつせるようにしよう。」という話をしました。そこで、川小の子みんなができるようにしたい、思いやりある具体的な行動として

①人の話をしっかり聞けること ②いじめは絶対にしないこと ③気持ちの良いあいさつ、返事ができるようにすること ④くつ揃え、後片付け、もみのき清掃など身の回りを美しく保てること の4つを挙げました。

またプラス1として、自分へも思いやりをもって、大切にできる子になるために、何かする時には自分に頑張ったといえることができるようにしようという話もしました。

子どもたちがそれぞれの思いを、これからどんな形にして表してくれるかがとても楽しみです。一人一人が力を伸ばしていけるように、私たち教職員も全力で指導していきますので、保護者・地域の皆様、一年間ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

〈準備登校の様子から〉

新6年生の児童が、心を込めて新年度の準備をしてくれました。学校のリーダーとして、「思いやり」をたくさんの行動で表してくれていました。

これからの活躍がとても楽しみです。

